

令和3年経済センサス-活動調査結果(卸売業、小売業)の概要

1 概況

令和3年6月1日現在で実施された「経済センサス-活動調査」の結果、広島市の卸売業・小売業に属する事業所数は1万653事業所で、前回調査(平成28年経済センサス-活動調査)と比べ(以下「前回比」という。)8.4%の減少、従業者数は10万9,897人で、前回比0.4%の増加となりました。また、年間商品販売額は、7兆4,282億円となり、前回比5.3%の減少となりました。

表1 事業所数、従業者数及び年間商品販売額

(単位:人,百万円,%)

区分	事業所数			従業者数			年間商品販売額		
	平成28年	令和3年	増減率	平成28年	令和3年	増減率	平成27年	令和2年	増減率
全 国	1,087,137	1,022,230	△ 6.0	9,436,446	9,602,670	1.8	544,835,917	522,645,775	△ 4.1
広 島 県	27,943	25,564	△ 8.5	227,126	225,166	△ 0.9	11,874,032	11,199,823	△ 5.7
広 島 市	11,631	10,653	△ 8.4	109,489	109,897	0.4	7,844,158	7,428,174	△ 5.3

※ 管理、補助的経済活動のみを行う事業所、金額等が得られない不詳の事業所を除く

2 産業分類別の状況

事業所数の構成比は、小売業が61.2%、卸売業が38.8%となっており、産業中分類別に見ると、「その他の小売業」(23.3%)、「飲食料品小売業」(15.2%)、「機械器具卸売業」(14.0%)の構成比が高くなっています。

従業者数の構成比は、小売業58.8%、卸売業41.2%となっており、産業中分類別では「飲食料品小売業」(24.9%)、「その他の小売業」(15.7%)、「機械器具卸売業」(14.5%)の構成比が高くなっています。

一方、年間商品販売額は、卸売業の構成比が81.1%と市全体の8割以上を占めており、卸売業の中でも「機械器具卸売業」(22.8%)、「建築材料、鉱物・金属材料等卸売業」(21.6%)、「飲食料品卸売業」(21.1%)の構成比が大部分を占めています。

表2 産業分類別事業所数、従業者数及び年間商品販売額

(単位:人,百万円,%)

産業分類	事業所数				従業者数				年間商品販売額			
	平成28年	令和3年	増減率	構成比	平成28年	令和3年	増減率	構成比	平成27年	令和2年	増減率	構成比
総 数	11,631	10,653	△ 8.4	100.0	109,489	109,897	0.4	100.0	7,844,158	7,428,174	△ 5.3	100.0
卸売業	4,290	4,131	△ 3.7	38.8	44,798	45,301	1.1	41.2	6,380,843	6,021,425	△ 5.6	81.1
各種商品卸売業	13	21	61.5	0.2	343	188	△ 45.2	0.2	156,997	160,481	2.2	2.2
繊維・衣服等卸売業	165	125	△ 24.2	1.2	1,652	1,364	△ 17.4	1.2	72,903	46,131	△ 36.7	0.6
飲食料品卸売業	674	651	△ 3.4	6.1	9,267	10,177	9.8	9.3	1,403,394	1,567,828	11.7	21.1
建築材料、鉱物・金属材料等卸売業	970	938	△ 3.3	8.8	7,600	7,309	△ 3.8	6.7	1,818,155	1,605,515	△ 11.7	21.6
機械器具卸売業	1,534	1,490	△ 2.9	14.0	15,355	15,968	4.0	14.5	1,825,037	1,692,848	△ 7.2	22.8
その他の卸売業	934	906	△ 3.0	8.5	10,581	10,295	△ 2.7	9.4	1,104,358	948,623	△ 14.1	12.8
小売業	7,341	6,522	△ 11.2	61.2	64,691	64,596	△ 0.1	58.8	1,463,315	1,406,748	△ 3.9	18.9
各種商品小売業	30	34	13.3	0.3	4,272	2,642	△ 38.2	2.4	202,154	124,394	△ 38.5	1.7
繊維・衣服・身の回り品小売業	1,180	976	△ 17.3	9.2	6,110	5,199	△ 14.9	4.7	102,868	79,891	△ 22.3	1.1
飲食料品小売業	1,923	1,615	△ 16.0	15.2	24,020	27,314	13.7	24.9	370,057	380,151	2.7	5.1
機械器具小売業	1,053	976	△ 7.3	9.2	7,570	8,457	11.7	7.7	313,331	320,628	2.3	4.3
その他の小売業	2,778	2,482	△ 10.7	23.3	19,548	17,257	△ 11.7	15.7	384,700	360,270	△ 6.4	4.9
無店舗小売業	377	439	16.4	4.1	3,171	3,727	17.5	3.4	90,205	141,414	56.8	1.9

3 行政区別の状況

(1) 卸売業

卸売業の事業所数、従業者数及び年間商品販売額を区別に見ると、事業所数は中区が1,189事業所と最も多く、西区(1,135事業所)、南区(589事業所)、安佐南区(399事業所)と続きます。

従業者数は、西区が1万4,343人と最も多く、次いで中区(1万2,952人)、南区(6,043人)、安佐南区(4,387人)となっています。

年間商品販売額は、中区が2兆520億円、西区が1兆4,597億円、南区が1兆1,475億円、東区が6,159億円となっており、この4区で市全体の約9割を占めています。

表3 行政区別事業所数、従業者数及び年間商品販売額【卸売業】

(単位:人,百万円,%)

行政区	事業所数		従業者数		年間商品販売額	
	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比
総数	4,131	100.0	45,301	100.0	6,021,425	100.0
中区	1,189	28.8	12,952	28.6	2,052,020	34.1
東区	335	8.1	3,679	8.1	615,933	10.2
南区	589	14.3	6,043	13.3	1,147,479	19.1
西区	1,135	27.5	14,343	31.7	1,459,721	24.2
安佐南区	399	9.7	4,387	9.7	424,216	7.0
安佐北区	174	4.2	1,130	2.5	61,339	1.0
安芸区	105	2.5	1,078	2.4	133,810	2.2
佐伯区	205	5.0	1,689	3.7	126,908	2.1

(2) 小売業

小売業の事業所数、従業者数及び年間商品販売額を区別に見ると、いずれの項目においても中区の構成比が最も高く、市全体の約4分の1を占めています。また、西区、安佐南区、南区を含めた上位4区では、市全体の約7割を占めています。

表4 行政区別事業所数、従業者数及び年間商品販売額【小売業】

(単位:人,百万円,%)

行政区	事業所数		従業者数		年間商品販売額	
	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比
総数	6,522	100.0	64,596	100.0	1,406,748	100.0
中区	1,677	25.7	14,332	22.2	365,235	26.0
東区	355	5.4	3,616	5.6	62,056	4.4
南区	895	13.7	9,791	15.2	221,668	15.8
西区	1,022	15.7	9,847	15.2	228,490	16.2
安佐南区	991	15.2	12,194	18.9	251,496	17.9
安佐北区	619	9.5	5,559	8.6	101,000	7.2
安芸区	264	4.0	2,384	3.7	41,345	2.9
佐伯区	699	10.7	6,873	10.6	135,459	9.6